



逆瀬台小学校区  
10,000人のまちづくり

# ゆずり葉だより

編集・発行 / 逆瀬台小学校区まちづくり協議会(ゆずりはコミュニティ)事務局・広報(発行部数)4,200部  
(住所) 〒665-0024 宝塚市逆瀬台6丁目1番1号 宝塚市立逆瀬台小学校内  
(Eメール) yuzurihacom@a.zaq.jp (連絡先) 石谷 TEL 20-5054  
(掲示板) http://8507.teacup.com/yuzuriha/bbs (自由投稿版)  
(ブログ) http://www.voluntary.jp/weblog/myblog/230  
(ホームページ) http://yzrh.exblog.jp/ (TEL/FAX) 0797-73-8839

健康で  
明るく  
楽しい  
まちづくり



ゆずり葉コミュニティ  
ブログ・QRコード

夏 第108号

## 令和4年度 定例役員会(総会)について



役員会風景写真

令和4年度定時役員会(総会)は、コロナの影響で集まることを自粛し、報告事項2件と議案3件について書面議決を行い、役員全員賛成により、原案通り承認されました。  
活動報告及び会計報告については、前号をご覧ください。

「まちづくり協議会」構成員は、「この地域のすべての住民」と、関係者(自治会、事業所、学校、民生委員児童委員など)の人たちです。(自治会のように会員制ではありません。)  
宝塚市が、1993年からコミュニティ課を設置し、おおむね小学校区(人口1万人程度)ごとに、20の「まちづくり協議会」を作りました。  
地域の中の個人や団体がつながり、地域の特性を生かして、自分達の「まち」を良くするための組織が「まちづくり協議会」です。  
宝塚市の主導で、「逆瀬台小学校区まちづくり協議会」(通称:ゆずり葉コミュニティ)は、1995年6月24日に発足いたしました。  
そして当地域では、2003年12月に「市民と市の協働による『地域ごとのまちづくり計画』」具体案を宝塚市に提出しました。その後、2020年3月に見直し作業が完了し、2021年から計画実施作業に入っています。

### 「ご存じですか?」ゆずり葉コミュニティのこと

### 「ご存じですか?」まちづくり協議会のこと

## 逆瀬台小学校区まちづくり協議会(ゆずり葉コミュニティ)

役員・5役・委員名簿(令和4年5月末現在)

### 《令和4年度 五役》

相談役	古泉義太郎
会長	石谷清明
事務局長	浜崎史孝
活動支援局長	中村恭典
特命部長	久保英信

### 《令和4年度 監査役員》

監査役員	遠藤捷爾
------	------

### 《令和4年度 事務局委員》

広報委員	篠原和豊
書記委員	小島喜子
経理委員	柳瀬邦雄
施設委員	中村一雄

### 《令和4年度 活動局委員》

活動委員	松田洋三郎
〃	小島一郎
〃	大迫規子
〃	清水妙子
〃	田辺輝子
〃	外山算彦
〃	阪尻千恵子
〃	久保英信
〃	石谷清明
〃	内田佑子

### 《令和4年度 役員名簿》

自治会及びマンション管理組合	役員名
逆瀬台自治会	久保英信
逆瀬台自治会	佐野幸二
光ガ丘自治会	中村恭典
光ガ丘自治会	奥田真治
阪急逆瀬台アヴェルデ自治会	大迫規子
阪急逆瀬台アヴェルデ自治会	岸本健一
逆瀬川グリーンハイツ自治会	浜崎史孝
逆瀬川グリーンハイツ自治会	柳瀬邦雄
阪急青葉台自治会	上田 篤
阪急青葉台自治会	寺田隆平
逆瀬川マンション自治会	山本 勝
宝梅園団地自治会	大城一利
宝塚西山住宅自治会	木村耕一
ゆずり葉台自治会	栗田礼子
阪急逆瀬台マンション自治会	石谷清明
逆瀬台2丁目自治会	中村一雄
逆瀬川パークマンション自治会	吉田 豊
逆瀬台住宅管理組合	前田憲彦
シャンティ逆瀬川管理組合	池田寛通

## 「まちづくり計画」 令和4年度の重点活動

### 1、防災

(基本目標「ふれあいと助け合いで安心して暮らせるまちづくり」NO.20)

当協議会地域には、宝塚市立逆瀬台小学校、宝塚市立光ガ丘中学校、県立宝塚高校、県立宝塚西高校があります。一般的には学校が避難所になるケースが多いですが、光ガ丘中学以外は、崖崩れ危険区域に当たり、また川に近いため土砂災害の危険があり、避難所開設は難しい状況です。  
それでも、各自治会、管理組合では自主防災会を組織し、防災意識の高揚に努めています。  
計画の内容を実現するために、「ゆずり葉コミュニティ」としては、できれば、今年度中に市を招き、各自治会、管理組合の情報交換会(福祉ネットワーク会議)を開催し、横の情報の共有化を計画したいと考えています。

### 2、防犯(空き家対策)

(「まちづくり計画」基本目標「ふれあいと助け合いで安心して暮らせるまちづくり」NO.21)

当地域は、高齢化率46%(3月末)と高齢化が進んでいます。自然が多く環境も良く住みよいため、長く住み続ける人が多いからでしょう。  
しかし、坂が多いまちに住むことを断念し、引っ越された後、空き家のまま放置された家屋が増え始めています。

### 3、安全(ファミマ横のL字型カーブ安全対策) 「まちづくり計画」基本目標「安全・安心・便利なまちづくり」NO.27

逆瀬台1丁目のファミマと逆瀬川マンションの間に隣接する道路の、特にL字型にカーブしている道路の角は、カーブミラーはありますが、ほとんどの車とバイクは、対向車や歩行者とは関係なくスピードを落とさずカーブを曲がっていきま

す。今迄事故が起きなかつたのが不思議なくらい、危険です。この件も、宝塚市に申し入れ、何らかの安全対策を講じます。

